

三次元震動破壊実験施設の愛称はE ディフェンス

私たちの研究所で建設している同施設の愛称とシンボルマークを、昨年10月10日から11月20日の間、募集しました。

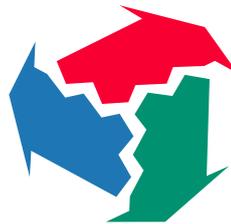
愛称に70件、シンボルマークに88件の応募がありました。

12月18日に選考委員会が開催され、推薦作品と改善案の中から、所長が決定しました。

愛称は「Eディフェンス」と決定しました。これは災害から市民生活や財産を守ること、災害を未然に防御する意



感謝状授与の様様



Eディフェンスのマーク

図が表されていることが選考において高く評価されました。

また、地球規模での災害防止研究への利用を期待しE(Earth)

を冠し、Eディフェンス(E-defense)としたものです。

シンボルマークには、大地の割れと地震の姿、そして震動台の三次元的動きが明確に表現されており、施設のイメージとして最適でした。

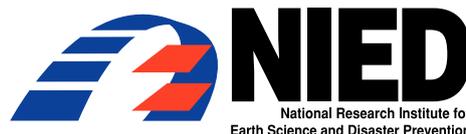
また、多数の作品を寄せていただいた兵庫県立龍野実業高等学校へ、所長からの感謝状が、防災総合研究部長によって1月17日に届けられました。

(問い合わせ先：企画部企画課)

研究所のロゴマーク決定

昨年来、独法化のため検討されてきたロゴマークについて広報委員会は、「当研究所の研究分野が示されているもの」をとの意図をもとに検討し、改善を加え決定しました。

このマークには、当研究所が研究分野とする地球内部と外側が表現されており、災害防止を目指した連携と多方面からのアプローチが示されています。



また、赤はマグマのエネルギーと人間の英知を表しています。

今後、私たちのシンボルとして親しまれ、研究所のイメージアップに活用されていくことになります。

(問い合わせ先：企画部企画課)

編集・発行 /  独立行政法人 防災科学技術研究所

〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 1 0298-51-1611(代)

企画課直通 1 0298-52-0814 6 0298-51-1622

Email plansec@bosaigo.jp インターネット <http://www.bosaigo.jp>

発行日 / 2001.4.2